

DXPの「勝手にDX」提案《概要版》

# DOWA: 循環経済の オーケストレーターへ

DOWAホールディングスの環境・リサイクル事業における、デジタル変革の提案です。物理的資産の優位性を活かし、データとネットワークで新たな価値を創造します。

株式会社DXパートナーズ

2026年1月27日



# アナログ前提からデジタル前提へ



## 現在:物理が主役

処理能力が成長の上限となり  
ニアな成長モデル。デジタルは  
効率化の道具として利用。



## 目指す姿:データが主役

物理的資産は信頼のアンカーと  
して機能。指数関数的なノンリ  
ニア成長が可能に。



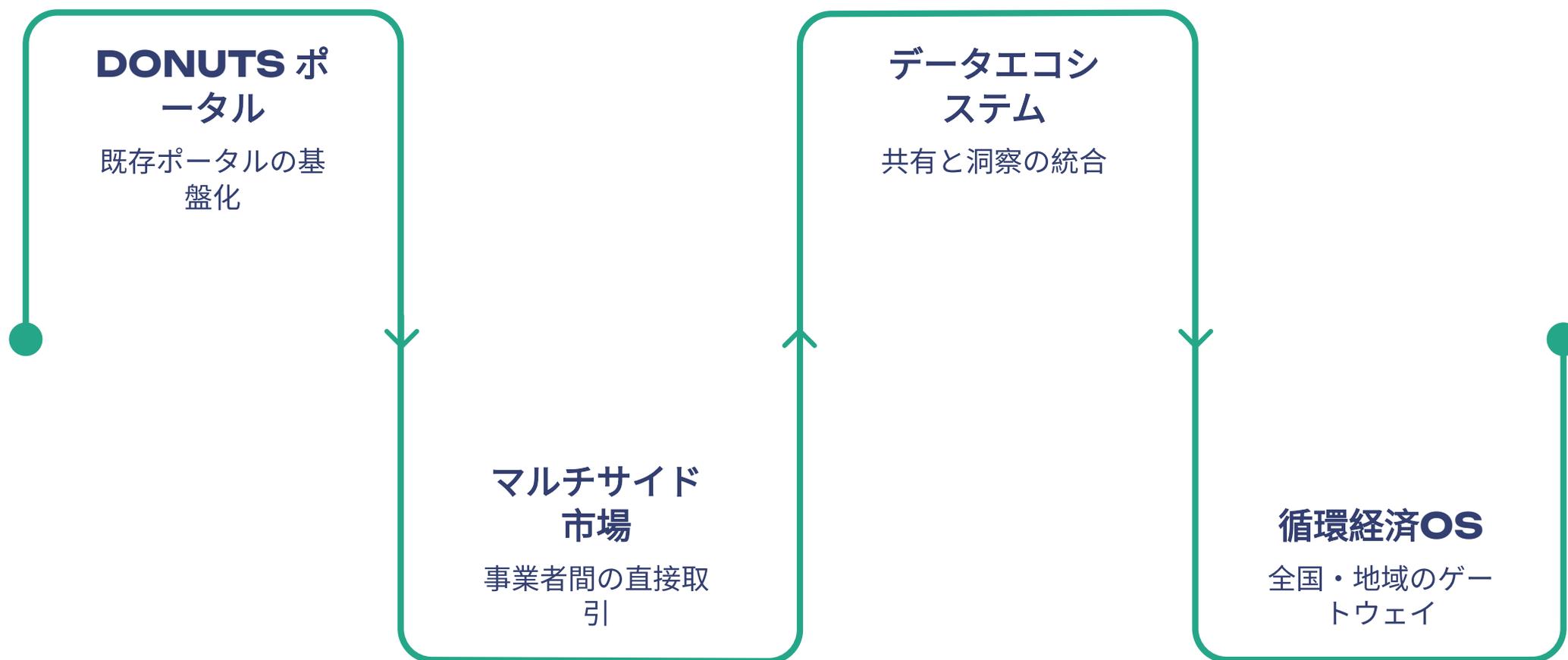
## 顧客との関係

トランザクションベースから常時接続へ。顧客の意思決定プロセスに入り込むパートナーに。



# DOWA Circularity Platform (DCP)

廃棄物排出事業者、物流業者、リサイクル業者、素材メーカーが参加するマルチサイド・プラットフォームです。既存の「DONUTS」を「N対N」のマーケットプレイスへと進化させます。



競合他社も招待し、日本とアジアの資源循環のゲートウェイとなります。

# プラットフォームの参加者

## 価値享受者

### 動脈産業

再生材の安定調達、Scope 3削減証明、バッテリーパスポート対応が必要です。

### 金融機関

投融资先のESGパフォーマンス評価、トランジション・ファイナンスの実行根拠を求めています。

## 価値提供者

### 排出事業者

処理費を払う客から、貴重な都市鉱山資源のサプライヤーへと位置づけを転換します。

### 物流・処理パートナ

DOWAの拠点網でカバーしきれない地域や品目を担当します。

# 5つの顧客価値の再定義



## 交換価値

金属市況連動のダイナミックプライシングによる適正かつ透明な対価を提供します。



## 知覚価値

DOWA認証によるグリーン素材としてのブランド価値を付与します。



## 使用価値

廃棄物管理業務の自動化とコンプライアンスリスクのゼロ化を実現します。



## 体験価値

スマホ一つで完結する資源循環体験。廃棄物が何に生まれ変わったかが見えます。



## 共感価値

サーキュラーエコノミーへの参加意識。環境貢献度の可視化で共感を生みます。



収益モデル

## 多層的な収益源の構築

### プラットフォーム利用料

DCP上でマッチング成立した他社間取引からのテイクレート(手数料)を獲得します。

### データ・アズ・ア・サービス

デジタルプロダクトパスポート発行手数料、Scope 3算定レポートを有償提供します。

### 金融サービス

資源バンク機能による預金管理、即時払いファクタリングで金融的運用益を得ます。

# AIによる自律的オペレーション

## データ駆動の意思決定

スマートビンからの満杯通知、車両GPS、工場搬入時の画像データ、市場データをAIが分析します。

過去データと市場トレンドから廃棄物発生量を予測し、金属価格変動に基づき処理の優先順位を最適化します。

最もCO2排出が少なく利益率が高い処理ルートをアルゴリズムで選択し、配車計画を自動最適化します。

# 3段階のロードマップ



## 第1段階:実証(現在~1年後)

リチウムイオン電池とE-Scrapをターゲットに、DCPプロトタイプを開発。ウラノス・エコシステムのゲートウェイとしての地位を確立します。



## 第2段階:拡大(1年後~3年後)

太陽光パネル、自動車シュレッダーダスト、非鉄スクラップ全般へ展開。アジア版DCPを展開し、Resource Banking機能を実装します。



## 第3段階:定着(3年後以降)

DCPがアジアの資源循環のOSとなり、デファクトスタンダード化。データビジネスが利益の柱となります。

# 資源循環のOSとなれ

DOWAは今、分岐点に立っています。優れた製錬・リサイクル企業として生き残るか、アジアの資源循環を支配するプラットフォーマーへと進化するか。

デジタル時代において勝者となるのは、自らのブルーオーシャンを創り出した者だけです。DOWAには資格があります。不足しているのは、ビジネスモデルを大胆に転換する「意思」と「スピード」だけです。

# "Live more, Waste less."

